

# 住宅貸付申込書

共済受付印

横浜市職員共済組合理事長

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

①記入日

申込人	所属	〇〇区 局 〇〇〇〇課		所属電話	045 (999) 9999 内線 (9999)
	フリガナ	キョウサイ タロウ		職員番号	9999999
	氏名	共済 太郎		住宅電話	045 (999) 9999
	住所	〒 999-9999 横浜市 〇〇区 〇〇町 999番地		団体信用生命 保険加入希望	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	組合員期間	本市	自 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日	至 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日	
	本市以外	自 年 月 日	至 年 月 日		

②押印漏れに注意

③「有」にチェックを入れた方に加入申込書を送付します。

④採用年月日から申込書を提出される日を記入してください。

⑤法に基づく他の共済組合から引き続き組合員期間がある方はその期間を記入してください。

1日でも空白があると通算されません。  
なお、この期間がある場合は、申込み前に共済組合へご照会ください。

貸付種類	<input checked="" type="checkbox"/> 10 住宅貸付	<input type="checkbox"/> 11 在宅介護住宅貸付	<input type="checkbox"/> 20 災害住宅貸付	<input type="checkbox"/> 30 災害再貸付	貸付希望日	〇〇〇〇年 〇〇月〇〇日
申込事由	1 新築全面改築 2 増改築 3 修理 4 住宅購入 5 土地付住宅購入 (戸建・マンション) 6 土地購入 7 敷地購入 8 宅地防災工事 9 他の共済組合からの借換					

所属する長の意見

横浜市職員共済組合貸付規程第8条第1項の規定に基づき、上記貸付申込人に係る貸付事由・借入金額及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。  
本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査願います。

横浜市職員共済組合理事長 様 年 月 日

補職名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

⑥必ず所属する長(所属の課長)の署名及び印をもらってから福利厚生担当課に申し込んでください。

所属確認 決裁欄	福利厚生 担当課長	係長	係員	既貸付番号	貸付種類	貸付金額	貸付残高	備考
						万円	円	
						万円	円	
						万円	円	
						万円	円	

共済組合 決裁欄	課長	係長	係員	貸付限度額	万円	貸付決定年月日	年 月 日
				貸付可能額	万円	貸付番号	

支払請求				住宅資金			
年	月	日		万円	介護加算	万円	
完了届	年	月	日	毎月	万円	毎月	万円
建築完了届	年	月	日	期末・勤勉	万円	期末・勤勉	万円

貸付決定に係る条件		備考	
-----------	--	----	--

- (注意) 1 申込者は太枠の中のみ記入してください。  
2 提出書類の返還は一切できませんのでご了承ください。

(2)

## 申込み金額及び資金計画

住宅資金貸付金申込み金額				
申込み金額	金 800 万円	毎月償還分	金 500 万円	期末・勤勉償還分
	償還希望年数		20 年・回	
在宅介護住宅加算				
申込み金額	金 万円	毎月償還分	金 万円	期末・勤勉償還分
	償還希望年数		年・回	

体の半分が上限です。

⑧30年又は360回以内で希望の年数又は回数を記入してください。  
※期末は毎月の償還期間以内

⑨在宅介護住宅加算は住宅貸付を限度額まで借りてなお必要な場合のみ、300万円を上限に追加で申し込むことが可能です。

借入機関	借入金額	毎月償還額	期末・勤勉償還額(1回当)
共済組合(本人)	8,000,000 円	26,886 円	99,089 円
在宅介護加算金	, , 円	, 円	, 円
共済組合(共有者)	5,000,000 円	16,131 円	66,059 円
在宅介護加算金	, , 円	, 円	, 円
その他 1 (〇〇銀行)	15,000,000 円	40,348 円	122,834 円
2 ( )	, , 円	, 円	, 円
3 ( )	, , 円	, 円	, 円
自己資金	7,000,000 円	, 円	, 円
合計	35,000,000 円	83,365 円	287,982 円

⑩共有者が当該貸付案件について借入を行う場合に記入してください。

⑪契約書の契約金額(消費税含む)を記入してください。  
※必ず契約金額と一致させてください。

共有関係	割合	借入先	順位
本人	2 分の 1	〇〇銀行	有り(第1順位)
配偶者	2 分の 1		
親	分の	金融機関名等	無し
子	分の	他借入先	無し
		金融機関名等	有り(第 順位)
		他借入先	無し
		金融機関名等	有り(第 順位)
		他借入先	無し
		金融機関名等	有り(第 順位)

氏名	年齢	職業	年収	続柄
共済 太郎	48		9,999,999	本人
共済 花子	45	横浜市職員	6,666,666	妻
共済 一郎	23	会社員	2,222,222	長男
横浜 英子(同居予定者)	65	なし	0	義母
		合計	18,888,887	

⑫貸付金により取得する物件に居住又は居住予定の方を全員記入してください。  
※居住予定の方は、居住予定と書き加えてください。

⑬年収欄については、源泉徴収票の総支払額を円の単位まで記入してください。

償還割合	毎月合計償還額×12	, , 円	年間償還額計	, , 円
	期末・勤勉合計償還額×2	, , 円	年収から見た償還割合	%
共同申込	No.			

(3)

### 住宅に関する事項

貸付対象物件に関する事項	物件所在地	横浜市 △△区 □□町 888番地						
	新築	建物構造	造		葺	階建	延床面積	m <sup>2</sup>
		土地の所有関係	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借地				土地面積	m <sup>2</sup>
	増改築・修理	事由	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 修理				工事面積	m <sup>2</sup>
						延床面積	m <sup>2</sup>	
		土地の所有関係	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借地				土地面積	m <sup>2</sup>
	住宅購入・土地付き住宅購入	住宅形態	1. <input checked="" type="checkbox"/> 戸建て <input type="checkbox"/> マンション		2. <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 中古			
		戸建て	木造		スレート	葺	2階建	延床・占有面積
		マンション	造		階建	階部分	87.95 m <sup>2</sup>	
		土地地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 農地 <input type="checkbox"/> その他( )				土地面積	102.3 m <sup>2</sup>
宅地・敷地購入	事由	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 敷地						
	土地地目	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 農地 <input type="checkbox"/> その他( )				土地面積	m <sup>2</sup>	
宅地防災工事	擁壁	長さ	m	高さ	m	整地	切土・盛土	m <sup>2</sup>
		排水施設	幅	m	高さ	m	法面保護	m <sup>2</sup>

⑭今回申し込みの事由に関わる項目をすべて記入してください。

現在の居住住居	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 配偶者所有 <input type="checkbox"/> 親所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸	
	賃貸の種類	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 公団 <input type="checkbox"/> 公社 <input checked="" type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 官舎 <input type="checkbox"/> その他( )

⑮現在居住している住居について記入してください。  
※賃貸の場合はその種類についても記入してください。

調査事項	現地調査	担当者印	所見 写真撮影 (有・無)
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	年 月 日		

(4)

横浜市職員共済組合の貸付事業における個人情報の取扱いについて

横浜市職員共済組合（以下「組合」という。）が実施する貸付事業については、「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 57 号）に基づき制定した「横浜市職員共済組合個人情報保護に関する規程（以下「個人情報保護規定」という。）」（平成 17 年 5 月職員共済組合公告第 12 号）等に基づき、組合員の個人情報の取扱いについて、次のことを遵守します。

1 利用目的の特定

組合は、組合員から提出された貸付関係書類及び添付書類の記載内容を、事項の目的達成に必要な範囲で利用します。

- ① 申込み内容が貸付条件に適合しているか審査するために利用します。
- ② 貸付決定通知書等を貸付申込者本人へ送付するために利用します。
- ③ 貸付金の金融機関口座への振込みを金融機関に依頼するために利用します。
- ④ 貸付金の償還について、借受人の給与支給機関に給与等からの控除を依頼するために利用します。
- ⑤ 貸付金の使途が申込時の内容と一致しているか完了確認を行うために利用します。
- ⑥ 貸付金の償還について、給与等や期末・勤勉手当等からの控除を給与支給機関に依頼するために利用します。
- ⑦ 貸付金の償還について、給与等や期末・勤勉手当等からの控除ができない場合、借受者へ償還に係る通知書を送付するために利用します。
- ⑧ 借受者へ発行する残高証明書など各種証明発行のために利用します。
- ⑨ 全国市町村職員共済組合連合会（以下「連合会」という。）が損害保険会社と締結した貸付保険及び生命保険会社と締結した団体信用生命保険の各契約に基づく事務手続に利用します。

2 個人情報の第三者提供の制限

組合は、事項に掲げる場合を除くほか、あらかじめ組合員の同意がない限り、組合員本人の個人情報を第三者に提供いたしません。

- (1) 債務不履行発生に伴い、債権保全のために連合会が貸付保険契約を締結した損害保険会社に事故報告・保険金支払請求を行う場合。
- (2) 法令の定めに基づく場合。
- (3) 人の生命、身体または財産の保護のために必要であって、組合員の同意を得ることが困難な場合。
- (4) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成推進のために特に必要がある場合であって、組合員本人の同意を得ることが困難である場合。
- (5) 国の期間若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、組合員の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合。

3 個人情報の正確性の確保と安全管理

① 組合は、上記利用目的の達成に必要な範囲内において、個人データを正確かつ細心の内容に保つよう努めます。

② 組合は、取り扱う個人データの漏えい、滅失又はき損の防止、その他個人データの安全管理のために必要かつ適切な管理を行うとともに、組合がその業務の一部を委託する場合も、取り扱いを委託された個人データの安全管理が図られるよう住宅者を必要かつ適切に監督します。

4 保有個人データの開示、訂正、追加、削除、利用停止等

組合員本人から保有個人データの開示等の申し出があった場合は、個人情報保護規定に基づき、適切に対応します。

以上同意のうえ、貸付けを申し込みます。

横浜市職員共済組合理事長

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

共済 太郎

氏名



※必ず申込者本人が記入してください。

(A4)

⑩上記条文をよく読み、「記入日」及び「氏名」を記入し、押印してください。